

第14回 ありのみカップダブルス・COOL

主催	協力	■有限会社オールサムズ ■ヨネックス株式会社 ■株式会社八洋 ■ファイブフォー株式会社 ■千葉県テニス協会ジュニア委員会・西ブロック
日程	会場	2024年11月30日(土)～12月8日(日) オールサムズ船橋(千葉県船橋市旭町4-169)
サーフェス	使用球	砂入り人工芝(アウトドア) ヨネックス ツアープラチナム
試合方法	種目	1セットマッチ(6-6後タイブレーク セルフジャッジ) ※天候等の理由により変更になることがあります。 18歳以下・14歳以下 男女ダブルス
定員	資格	▶各種日本戦 24ドロー ※予選は開催しません ※お申し込みはひとり1種目です。種目を重複してのお申し込みはできません。 関東テニス協会にジュニア登録している選手 ※未登録の選手は登録手続きを済ませてからお申し込みください。登録申請中の受付はできません。 ※申込時に年齢基準、エントリー種目をよくご確認ください 関東テニス協会発表のジュニアランキングを参考に決定します。
選考方法	年齢基準	▶18歳以下 2007年(平成19年)1月1日以降出生の選手 ▶14歳以下 2011年(平成23年)1月1日以降出生の選手
種目日程		▶本戦 ●18歳以下 2024年11月30日(土)・12月1日(日) ●14歳以下 2024年12月7日(土)・8日(日) ▶大会予備日 2024年12月14日(土)・15日(日) および12月中 ※種目ごとの詳細日程発表はドロー発表時になります。事前にはお答えできかねますのでご了承ください。 ※参加数により使用しない日程が発生することがあります。 ※各開催日ナイターを使用します。 ※天候等の理由により日程が変更になることがあります。
表彰	締切	上位入賞者(ベスト4以上) 2024年11月1日(金) 締め切り日以降の受付はできません
ドロー	発表	2024年11月5日(火) 於オールサムズ船橋
欠場	発表	2024年11月12日(火) 予定 締切後の欠場は欠場理由を明記のうえ、必ずオールサムズ大会事務局まで書面にてご提出ください。FAX可。 ※お手数ですが欠場届の到着をお電話でご確認ください。 ※メールでの欠場連絡は受付できません。ご了承ください。 ※締切後の欠場は参加費をご返金できません。予めご了承ください。
参加費	申込方法	5,500円 + 550円(ネットエントリー手数料) ○はじめてスポ人をご利用になる方は会員登録をお願いします。 スポ人のホームページ、右上の新規会員登録よりご利用ください。 《会員規約確認 → 会員登録 → 会員番号とパスワード取得 → →大会(ありのみカップ)を選択→お申込→決済→ドロー発表・集合時間確認→大会出場》 ※関東テニス協会会員番号は会員情報に登録をお願いします。詳細は大会トップページに記載しております。 ○事前の入金が必要になります。～お支払い方法は下記の3通りよりお選びください ①今回のエントリー費用のみクレジット決済 ②スポコインでお支払い ③お振込み(手数料はご負担ください) ◆お振込先 paypay銀行 すずめ支店 普通1433297 口座名義：ファイブフォー株式会社スポーツ大会受付 (ファイブフォー(カ)スポーツタイカイウケツケ) ※お振込み名義は[ありのみ 選手名]とご入力ください。 ※エントリーから2営業日でご入金確認できない場合は自動キャンセルになります。 ◆締切日前的キャンセル方法は《スポ人》のサイトをご覧ください。
選考外		種目定員があります。 定員を超えて選考外になった場合のエントリー費は<大会全日程終了後>にスポコインとして返還いたします。 返金をご希望の場合はスポ人運営事務局までご連絡をお願いいたします。 (参加費から事務手数料240円を差し引いた金額をお振込みいたします)
注意事項		●必ずテニスウェアを着用ください。 ●プレーできる服装になって集合時間までに受付を済ませてください。 ●いかなる理由があっても受付時間に遅刻すると試合に出場することはできません。 ●『雨天開催』ですが、台風・雷雨等の理由により開催できないことがあります。事前に主催者が開催できないと判断した場合に限り集合の1時間前までにホームページにその旨を掲載します。お電話での確認はご遠慮ください。 また突然の豪雨、雷雲の接近等で長時間試合を中断することがあります。 ●種目日程を確認し、ダブルエントリーには十分注意してお申し込みください。 ●罰則は関東テニス協会のペナルティ規則に従い厳正に対処します。 ●駐車台数は十分に確保しておりますが、満車の場合お待たせすることがあります。 ●ご提出いただいた個人情報は個人情報保護法に基づき厳重に管理いたします。 ●当大会は開催ドロー並びに結果ドローをホームページ上にて発表いたします。

■大会ディレクター 高石伸一 ■レフェリー 大関善一